

株式会社ニックス
平成21年9月期(第79期)
第2四半期 説明会

www.nix.co.jp



NIX, INC.

2009年5月22日

CONTENTS

1

平成21年9月期第2四半期決算総括

2

第2四半期(累計期間)までの主な取組み

3

平成21年9月期通期業績予想

4

今後の展開

平成21年9月期第2四半期決算総括(連結)

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	H21/9期 3/31	H20/9期 9/30	増減 金額	増減比
流動資産合計 ①	1,797	2,249	△452	△20.1%
固定資産合計 ②	2,844	2,781	63	2.3%
資産合計	4,641	5,031	△390	△7.8%
流動負債 ③	1,063	1,160	△97	△8.4%
固定負債 ④	1,408	1,315	93	7.1%
負債合計	2,471	2,475	△4	△0.2%
純資産合計	2,170	2,555	△385	△15.1%
負債及び純資産合計	4,641	5,031	△390	△7.8%

POINT

①

- ・現金及び預金 136百万円増
- ・受取手形及び売掛金 416百万円減
- ・有価証券 200百万円減

②

- ・有形固定資産 17百万円増
- ・無形固定資産 38百万円増

③

- ・支払手形及び買掛金 350百万円減
- ・一年以内償還予定の社債 256百万円増

④

- ・社債 86百万円減
- ・長期借入金 138百万円増


連結財政状態

(単位:百万円)

	H20/9期 3/31	H20/9期 9/30	H21/9期 3/31
総資産	5,186	5,031	4,641
純資産	2,509	2,555	2,170
自己資本比率	48.4%	50.8%	46.8%
1株当り純資産(円)	1,091.97	1,111.88	944.34

第2四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

【累計】	H21/9期 中間実績	H20/9期 中間実績	実績 増減	増減率
売上高	1,427	2,329	△902	△38.7%
営業損益	△334	84	△418	-
経常損益	△349	81	△430	-
四半期純損益	△349	41	△390	-
1株当たり純損益(円)	△152.08円	18.57円	△170.65円	-

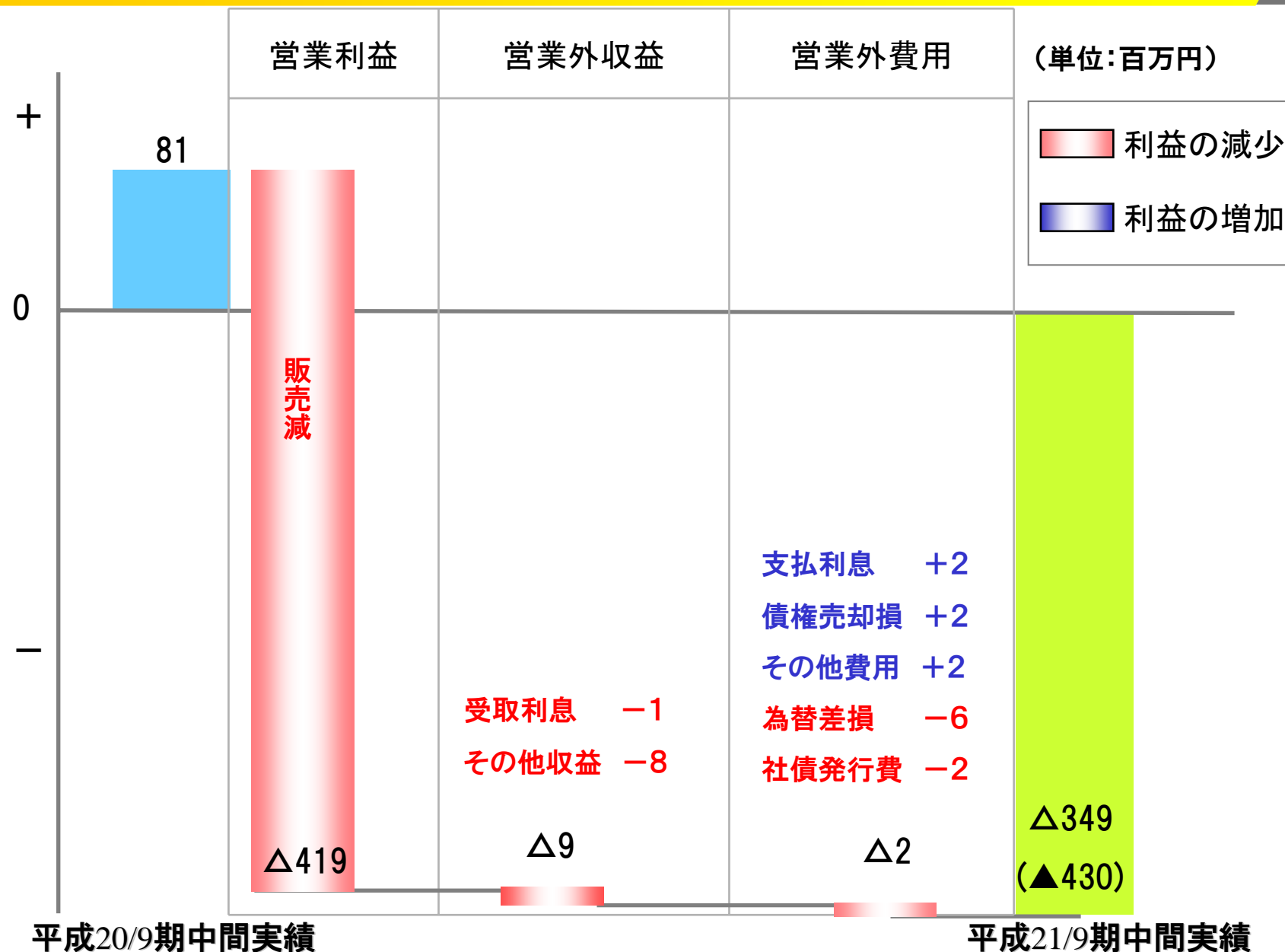
●前期比売上減の要因

- ・映像機器業界向けファスナーで前年同期比微増(+10百万円)、住宅設備業界向けNIXAM製品は横ばいなるも、事務機器業界向け／自動車業界向け／産業機器業界向けなどでのプラスチック・ファスナー、NIXAM製品などの売上が **約600百万円マイナス**
- ・生産設備業界向けのマガジンラックなどの売上が **約310百万円マイナス**

●損益面の要因

- ・予想を超える大幅な売上減、在庫調整に伴う工場の稼働率低下による売上総利益率の低下 **(マイナス)**
- ・人件費、活動費等の経費圧縮 **(プラス)**

● 経常利益増減要因（前年度中間期実績比）











● ご採用頂いている主なエンドユーザー様

敬称略、順不同

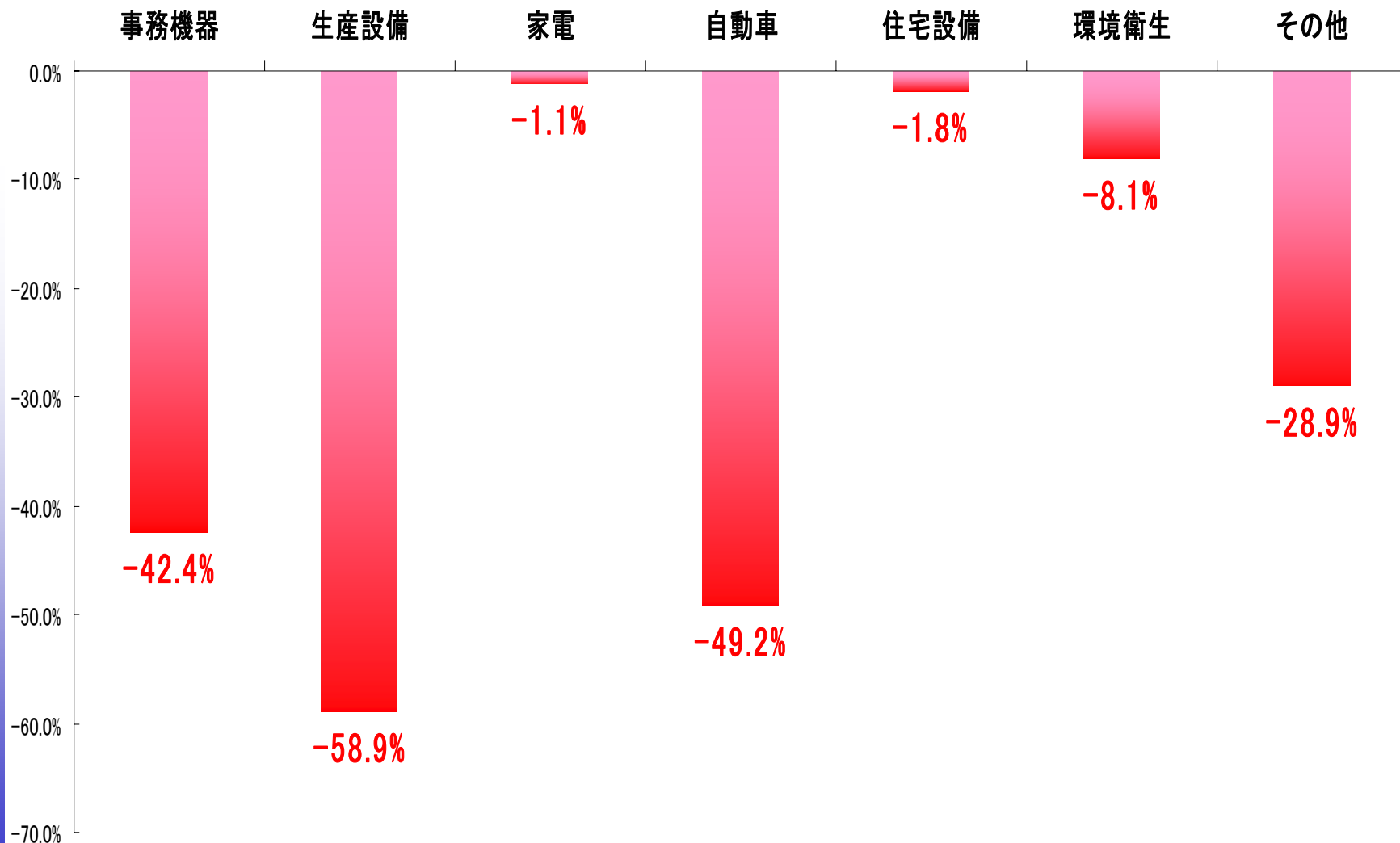
事務機器関連	         
家電・映像機器関連	       
輸送機器関連	         
住宅設備	    
その他 ・アパレル/産業機器/電設 資材/通信機器/アミューズ メント/食品	             

● マーケット別売上の状況（前年度中間期実績比）

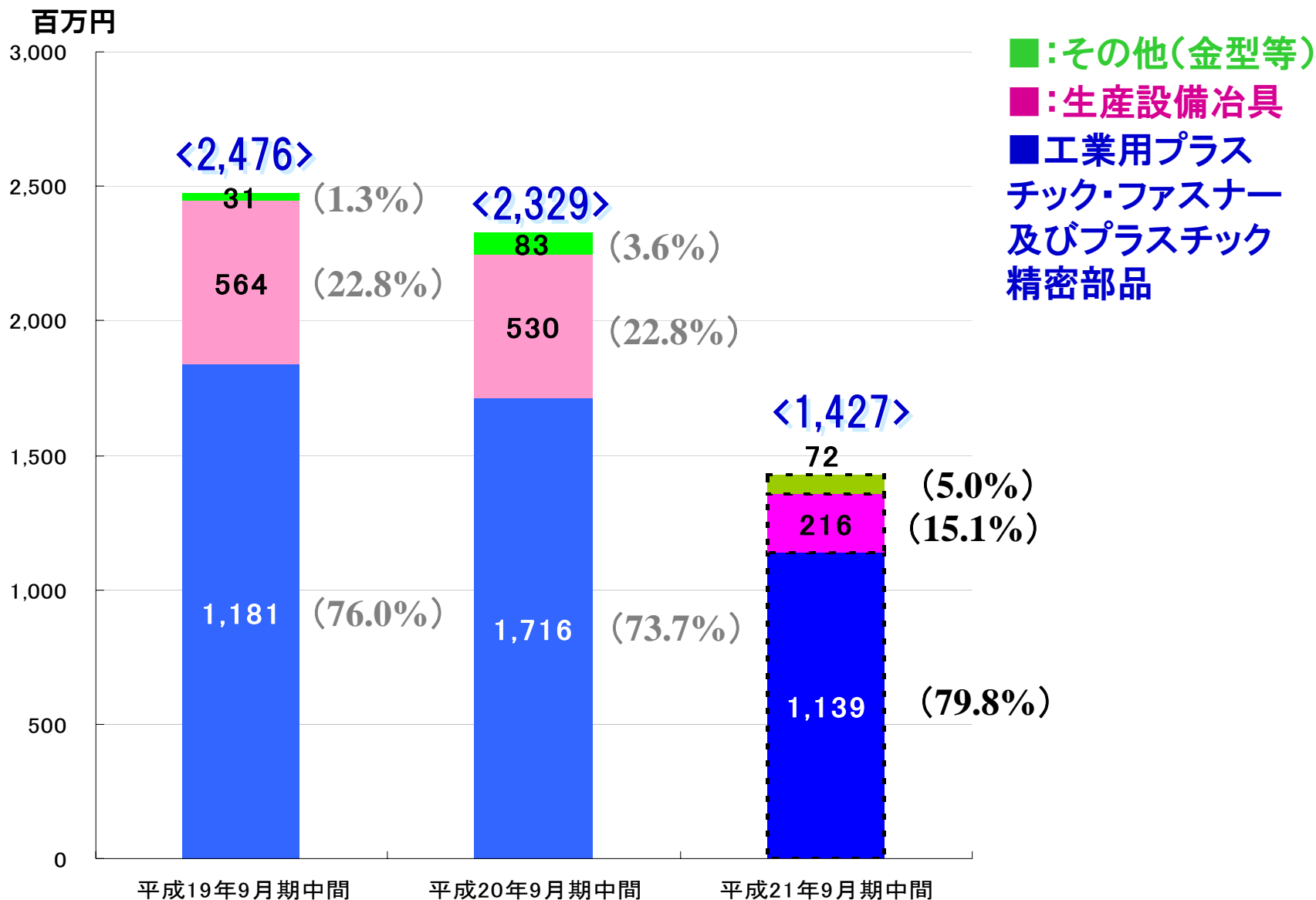
マーケット	対2四半期までの 売上概況	コメント
事務機器業界		複写機等の生産調整による大幅な売上減
生産設備業界		国内外の投資抑制・投資中止・投資判断待ちの長期化による大幅な売上減
家電・映像関連業界		映像機器業界での新規顧客開拓なるも、微減
自動車業界		大手自動車メーカーの大幅減産による売上減
住宅設備業界		大型案件受注に繋がらず、微減
環境衛生業界		海外大型案件受注に繋がらず、微減
その他 ・アパレル ・産業機器/電設資材/ 通信機器/アミューズメント	 	アパレル業界は堅調なるも、その他の業界は大幅な売上減

売上マーケット別（第2四半期実績：連結累計）

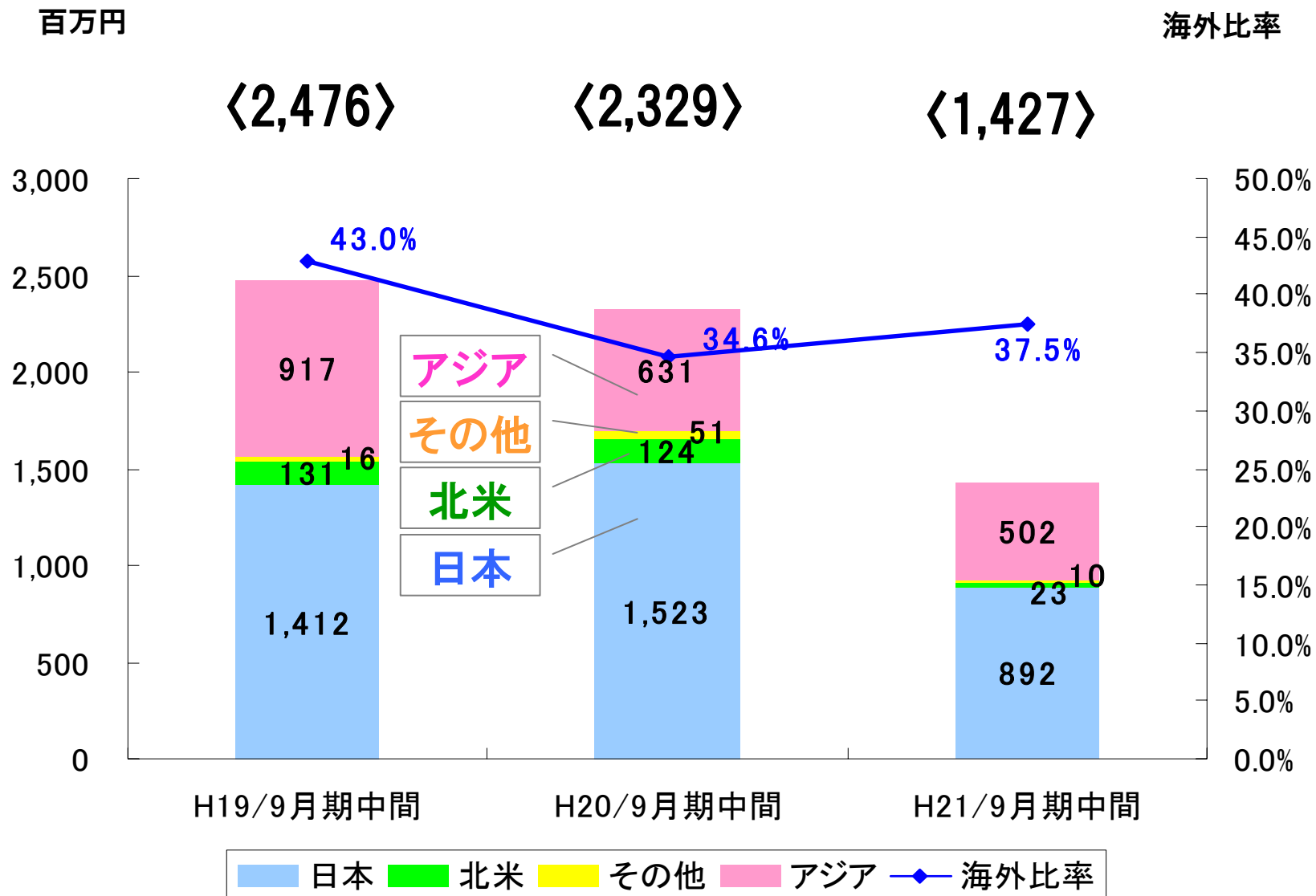
78期(H20/9月期第2四半期)比実績



製品別売上高構成（第2四半期：連結累計）



売上高実績推移 <連結:地域別>



CONTENTS

1

平成21年9月期第2四半期決算総括

2

第2四半期(累計期間)までの主な取組み

3

平成21年9月期通期業績予想

4

今後の展開

第2四半期(累計期間)までの主な取組み

この一年の成果

新規顧客開拓

弊社が優良資材納入業者認定を受けた商社側営業部門と一体となった活動を開始

中国現地製販体制

2007年度に整備した現地成形メーカーと香港拠点一体となり、競合他社の値下げ攻勢加速に対応

新製品開発

既存製品のリニューアル(小型化・リサイクル化)と顧客ニーズにマッチした品種増による対応

活動の成果

事務機器業界において
新規参入 2社

・現地協力工場
指導力強化
・新規参入顧客拡大

主要顧客の新規
開発凍結のため、
売上につながらず

● 新たな仕かけづくり (金属の樹脂化)

継手配管ユニット

第2四半期までの取組みの結果

各社PR済み。生産体制確保なるも銅価格の下落によるコスト問題対応で本格採用遅れ。

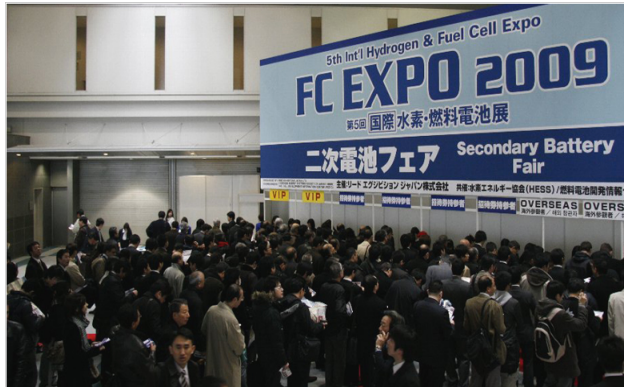


摺動部品(ギア)

量産前提の試作金型による試作品評価が概ね完了。客先納入に向け、準備開始。



販売活動の取組み (燃料電池)



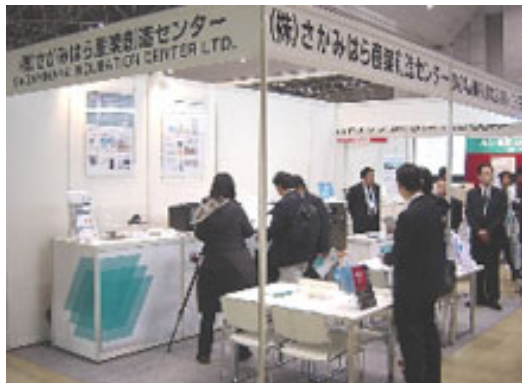
2009年2月25日～27日

「第6回国際水素・燃料電池展(FC EXPO2009)」



NIX, INC.

- ・初めての「燃料電池コネクタ技術」公開展示
- ・「さがみはら産業創造センターブース」にて共同出展



CONTENTS

1

平成21年9月期第2四半期決算総括

2

第2四半期(累計期間)までの主な取組み

3

平成21年9月期通期業績予想

4

今後の展開

平成21年9月期通期業績予想(連結)

	平成20年9月期			平成21年9月期(予想)			(単位:百万円)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増減率(H20.9比)
							通期
売上高	2,329	2,321	4,650	1,427	1,723	3,150	△32.3%
営業利益	84	70	154	△334	△36	△370	-
経常利益	81	66	147	△349	△66	△415	-
当期純利益	41	40	81	△349	△71	△420	-
1株当たり純利益(円)	18.57	-	35.83	△152.08	-	△182.73	-

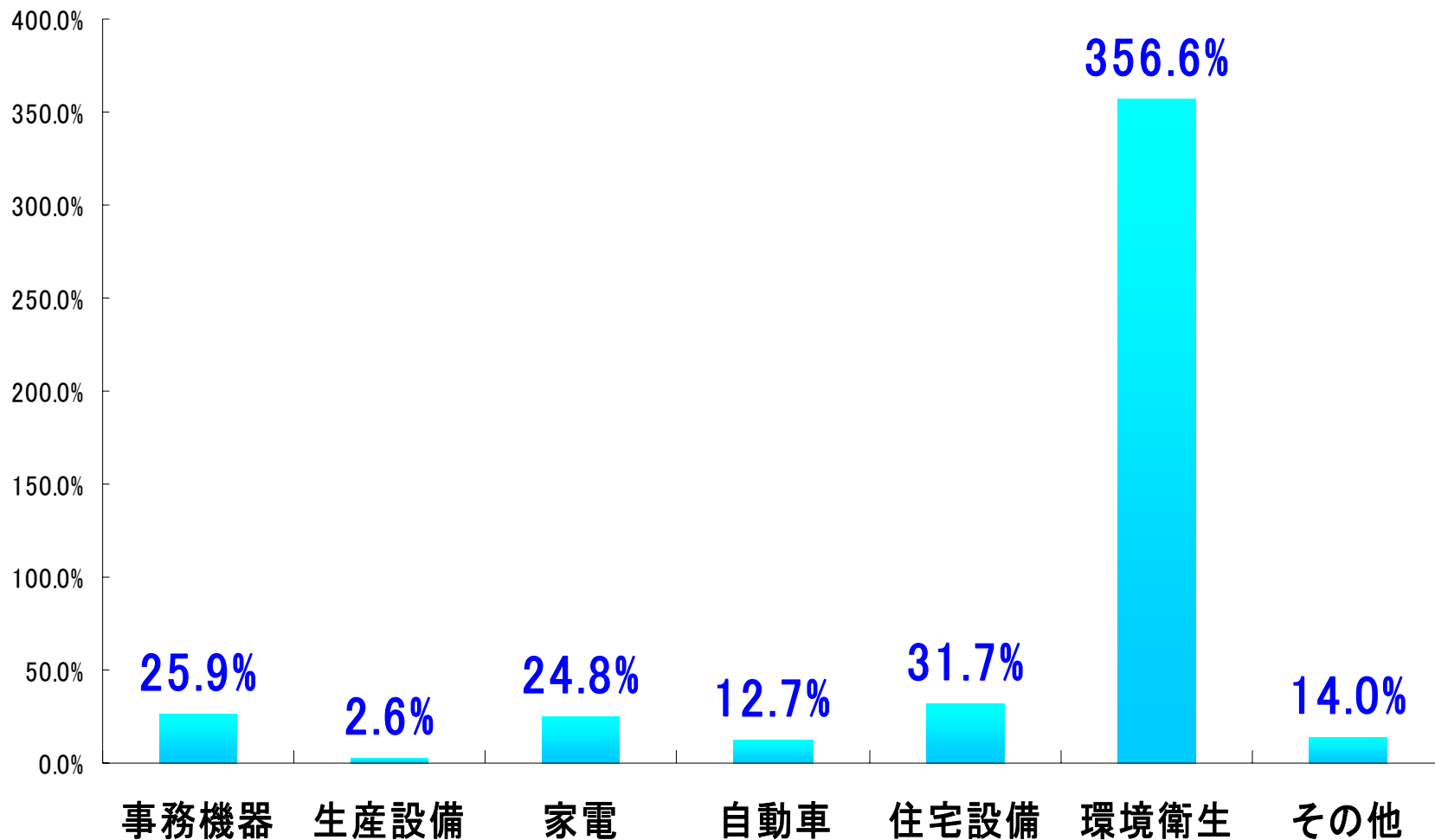
●売上面の予想

- ・工業用プラスチック・ファスナー及びプラスチック精密部品
事務機器業界における在庫調整緩和・新規顧客拡大、自動車業界における環境対応車増産による売上増の期待あるも、全体では大幅な売上減
- ・生産設備冶具(マガジンラックほか)
設備投資抑制の長期化により大幅な売上減
- ・NIXAM製品
住宅設備業界での継ぎユニット及び海外での防虫忌避部品(ARINIX)の大型受注期待薄

●損益面の予想

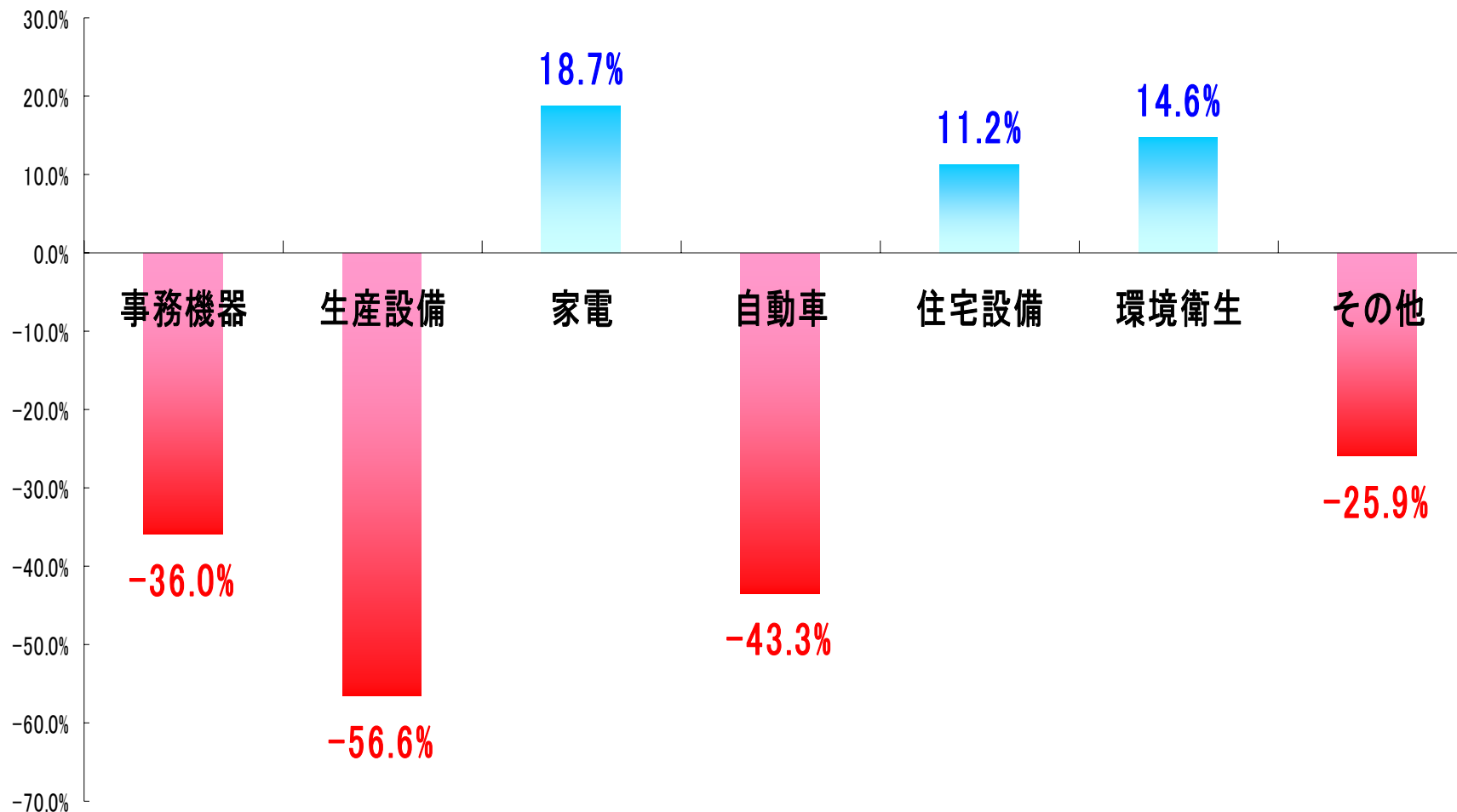
更なる販管費削減、工場における生産効率向上による原価低減推進するも、円高による輸出取引の収益悪化、素材開発や新規案件のための研究開発費の増加などにより収益悪化

● 売上マーケット別（下期予想：連結累計）

79期(H21/9月期)上期比増減

● 売上マーケット別（前年度通期比増減 予想：連結累計）

78期(H20/9月期)通期比増減



CONTENTS

1

平成21年9月期第2四半期決算総括

2

第2四半期(累計期間)までの主な取組み

3

平成21年9月期通期業績予想

4

今後の展開

● 事業基盤強化のための体制整備

(1) 「NIXAM統括センター」

NIXAMテクノロジーセンターを発展させ、材料開発～量産化技術～商品化までの一貫体制による開発力強化

(2) 「経営企画室」

様々な経営環境の変化に対応する、情報収集力強化、迅速な意思決定力の強化並びにIR活動との連携強化のため、広報部を統合して新設

(3) 「原価管理室」

コストマネジメント力強化並びに、経営全般の計画管理能力強化のため新設

※ 欧州拠点設立については、当面延期



重点取り組み

生産設備治具：トレサービリティ製品の拡販強化

「専用ホームページの開設」

<http://www.labelnix.com/>

住宅設備関連：金属の樹脂化（NIXAM製品）

「水口栓」

事務機器関連：金属の樹脂化（NIXAM製品）

「摺動部品（ギア）」

防虫忌避部材（NIXAM製品）

「ARINIX®」

おわりに

NIXは、
“キラリと光る技術によってお客様の製品を
陰からデザインする価値創造企業”として

「**オンリーワン製品**」による、イノベーティブ・ソリューションを提供し、

「**Made in Japan**」を、世界のマーケットに展開すべく

これからも努力を続け、NIXの原点である
「**Nothing to Something...**(無から有を生み出す創造力)」
を発揮してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます

ご清聴有難うございました



＜お問い合わせ先＞

株式会社ニックス

管理本部 本部長： 先本孝志

TEL : 045-221-2001 FAX : 045-221-1230

E-mail : 2ixir@nix.co.jp

ニックス

検索

NIXウェブサイト www.nix.co.jp

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載されている将来予想に関する記述につきましては、現在入手可能な情報をもとにした判断が含まれており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、今後の経済状況、事業環境の変化などにより予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。